

「第21回えざわ会」は新型コロナ(COVID-19)の解禁の声が聞こえる3月29日(水)例年通り神田神保町の学士会館で行われた。「えざわ会」はこの大都会で生き抜いて来た皆がここ学士会館の高級ランチとワインを味わいながらそれぞれのお話(自慢話でも)を紹介し合う。開催の案内から当日の進行まで総てを仕切ってくれる幹事 中村氏(鉦 39)の存在が大きい。昨年の工業会会誌を見たが「えざわ会」以外は総てリモート開催であった。「えざわ会」は幹事中村氏の日程選択で昨年も桜の季節に開催出来ている。工業会東京支部の方は毎年東京総会が盛大に行われ私も楽しく出席した事があるが「えざわ会」の方はこじんまりしているぶん出席者全員が発言出来る。当日は幹事中村氏(鉦 39)からこの1年間に亡くなった4名の先輩同輩の紹介と黙祷があった。配布資料に「恩師の一覧表」があり大学情報として松木先生の大物釣りの話が紹介された。また「大江健三郎死去」の新聞コピーは愛媛出身者として紹介された。会長首藤氏(鉦 37)はコロナ自粛のせいで活気が無い、無線は止めているそうで運転免許は返納したと、出掛けるのはシルバー人材センターの打ち合わせくらいだと自虐的だったが広島の子友がクルーズ船に乗った話を紹介して「皆さん行きませんか」と誘っていたので来年は良い話が聞けると思う。今回最先輩の林氏(鉦 36)及び文化勲章の白髭氏(鉦 37)はオレオレ詐欺の手口が最近はより巧妙になった、金のある家の奥様を狙う、振り込ませるのではなく最近では持って来させる、など。特に林氏は実際に電車に乗って持参したが渡さなかった経験談もあった。林氏も白髭氏もそれぞれ全国各地の転勤経験から各地の飲み屋や観光名所など次から次に出て来る。ロスアラモス研究所とか伊豆半島とか博多や北海道などあちこちのエピソードに皆さん聞き入っていた。林氏は全国の桜の名所、弘前城、三春の桜、津山の桜、そして醍醐の桜では後醍醐天皇の話も出ていた。白髭氏は石原家の墓参りの例を出して、パートナーから「あんたで良かった」と言って貰える人であったかと意味深な話が出た。宮井氏(鉦 37)は自分の健康法にまつわる資料を配布して「腕ふり運動」で体力を整えて医者のお世話にならない人生をと話している。宮井氏は愛大出身の落語家「古今亭菊志ん」氏後援会仲間の浜松氏を誘って人数穴



埋めしてくれた。藤原氏(鉦 38)は陶芸家であり「なんでも鑑定団」に出せる様な陶磁器を目指して頑張っているそうだ。桜窯藤原正夫のホームページには陶芸教室なども書いてある、是非見てやって下さい。幹事中村氏の配布資料に「愛媛大学学歌」の歌詞と「三光寮を歌ふ(ああ南海の夢の春)」および「寮歌(若葉の古城上り来て)」そして「鉦山学科第一応援歌(矛を握れば伝統の)」が配られた。「愛媛大学学歌」は私が歌ったが会長首藤氏は学生時代に合唱部に居たので一緒に歌ってくれた。「三光寮を歌ふ」は私が手書きの楽譜を配って首藤氏も一緒に歌った。「寮歌」は工業会ホームページ近畿支部の学歌の項に応援団の映像が残っている。「鉦山学科第一応援歌」は話題に上らなかったが、歌える人を探して映像をホームページに残すか楽譜にして残すか、喫緊の課題であろう。「えざわ会」の予定時刻はあつという間に過ぎ、例年の様に千鳥ヶ淵の方に歩こうとしたが、体力の衰えか「神保町の街路樹の桜で満足だから」古書店あたりで二次会会場を探そうとなった。そこで若い浜松氏のスマホでお店を探して貰って二次会となった。二次会は全国の酒が在って大いに盛り上がった。お店を出て解散したが、幹事中村氏と当日の会計をした私との二人は神保町交差点の花壇に腰かけて締めめの打合わせ、折角だから二人だけでも千鳥ヶ淵と靖国神社に行こうと歩き始めた。途中で「昭和館」を見学して千鳥ヶ淵に着いた頃には日も暮れて小雨も降って来たが何とか靖国神社まで辿り着き参拝をする事が出来た。夜間の参拝は門の傍に柵が置かれて奥までは行けなかった。来年は皆さんコロナ自粛の弊害も無くなるだろうから足腰を鍛えて桜の中を散策できる身体造りを致しましょう。今回は遠方の四国、中国、関西などの方々が欠席され欠席ハガキの数が出席人数より多かった。皆さん「盛会を祈る」だけではない、病院や検査やりハビリの方々は来年には出席されるだろう。足腰訓練中でゴルフをするのが目標だと言う方も居られたが、神保町まで行くのに足腰の自信が無いと言われた方々には是非訓練をして来年春のご出席を期待します。先端技術の「ホルミウムレーザー前立腺核出術」の体験と病院を紹介された方、「一杯人飲酒、三杯酒飲人、気を付けて」と言われた方、皆々様、来年春のご出席を期待しています。若い方々にも遠方の方々にも「えざわ会」を広く知って頂き、土木海洋会に限らず工業会東京支部の方々にも是非ご賛同ご参加頂いて自慢話をしに来て下さい。来年令和6年の桜の季節にお会いしましょう。会長首藤氏(Tel.03-3995-6548)又は幹事中村氏(Tel.04-7187-2934)にご連絡をお願いします。



愛媛大学学歌 近畿支部 学歌

あゝ南海の夢の春 (三光寮を歌ふ) カンゾ 作詞: 津川儀治 作曲: 三光寮(神社一同) (採譜: 岩丸 鉦太郎 2022年4月5日)

あつが ちあかん ミんでん ミいむほ ミのるば 矛ゆまた りめお ののすり ばがて ラるらば シー

どはしと ぶなねや ちうばや ちたはー ちたはる ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ

ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ ちたけあ